

備前市施策評価シート

(平成19年度事業)

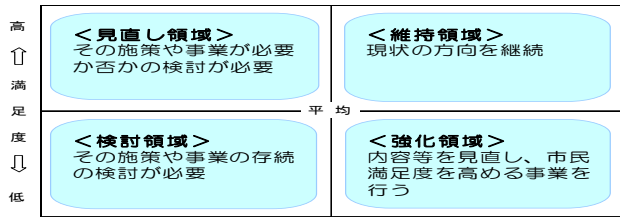
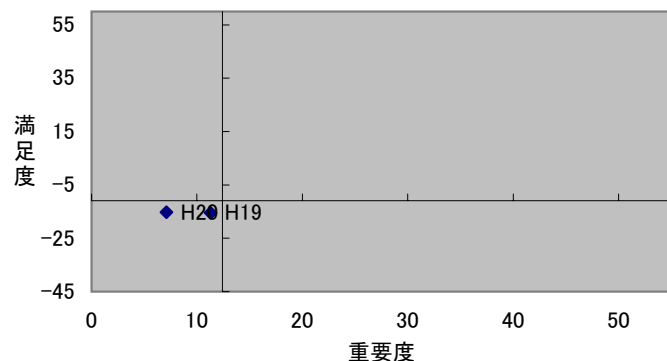
施策名 (小項目)	観光	コード 04-03-01	作成者	役職	商工観光課長
			氏名	横山雅一	
			電話	64-1832 内線 271	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	おもてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目(基本施策)	個性あふれる観光のまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	備前焼は全国ブランド。瀬戸内の魚介類は関西ブランド。日本の原風景は未来に残したいブランド。本市は有数のブランドを輩出し、観光地としての素材に溢れており、関係する業種の方々の生活の安定を図る。直接的には、観光振興(企業立地も含め)＝流動人口の増加がもたらす地域経済の活性化が最大の目標であり、強いのは、住民の増加、税の増収に結びつけることにある。間接的には、豊かな観光資源を愛し守る心を育み、地域づくりに寄与することも重要。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市は、国内外へ向けて備前焼、閑谷学校を中心とした文化の発信地となる一方、関西エリアを対象とした自然と食をテーマとする中距離観光地として位置付けられている。そのため、観光客の動向は、高速道路網の成熟により観光バスやマイカーでの日帰り来訪が中心である。各地に点在する観光資源は、それぞれ魅力があるものの、道路交通網やサービス施設が未成熟なため、滞在型観光ルートとしては未熟な状態。今後は、滞在型観光を目ざし、アクセス道路やそれに伴う交通機関の整備充実とサービス施設の拠点整備、観光案内サービスの向上、観光PR活動の積極的な推進を図り、観光関連機関の協力、観光関連業者の理解並びに積極的な参加が必要。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化基盤の形成と受け入れ体制の整備(おもてなしの体制整備)</li> <li>観光地の整備(施設の新設及び増設ではなく、快適に使用していただくための整備)</li> <li>備前焼の振興(やきもの文化の継承と更なる発展)</li> <li>隣接地域との連携(具際、沿線、連盟など各種の広域交流を進める)</li> <li>新しい魅力『かき海道』(赤穂沿線の冬の味覚『かき』。地域ブランドを目指す。)</li> </ul>	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)	11.3	7.1	
満足度(%)	-15.5	-15.2	



調査結果に対するコメント、市民の反応等	観光に関する直接的な苦情が、あまり無かった。市民にとっては、生活に密着した課題が山積しており、優先順位は低い。重要度も満足度も微妙な位置にある。(関心が低い) 観光振興による地域活性化の推進は、効果(観光客の増加)がもたらす賑わいを期待するものであるが、観光地として成熟するためには、市民自らがおもてなしをする気風を醸成する必要がある。
---------------------	---

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度				ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H20	H23	H28		
1 観光客数(県:観光客動態調査)	千人	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	有田焼(H17)	4地点、年8回調査数に調整係数を乗じた数値
	千人	754	751	765					
	%	75.4	75.1	76.5				2,175	
2 観光客数(市:推計数値)	千人	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		各施設の入込客数を推計
	千人	759	787	782					
	%	75.9	78.7	78.2					
3 ボランティアガイド案内人数	人	-	400	600	800	1,000	1,000		備前市ボランティアガイド案内実績 H18年度 6月～3月末
	人	-	300	633					
	%	#VALUE!	75.0	105.5					
4 施設利用者数	人	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000		利用者数/管理施設数
	人	16,162	15,346	17,414					
	%	80.8	76.7	87.1					

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A～E (高～低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									H20 当初予算 直接 事業費		
				H17			H18			H19					
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数			
1 観光推進事業	C	観光動態調査事業	国県補助事業	480			480			384	94	0.02	☆☆☆	\$\$\$	288
		観光宣伝事業	その他単市	1,181			1,090			440	4,071	0.67	☆☆	\$\$	553
		観光パンフレット等作成事業	その他単市	273	7,768	0.98	4,985	5,814	0.75	578	57	0.01	☆☆☆	\$\$\$	0
		観光写真掲出事業	その他単市	154			170			147	0	0.00	☆☆☆	\$\$\$	148
		観光看板等整備事業	その他単市	200			1,531			0	0	0.00	☆☆☆	\$\$\$	0
2 観光団体等支援事業	C	備前市観光協会補助事業	単市補助給付	2,484			3,580			4,510	379	0.05	☆☆☆	\$\$	1,408
		日生町観光協会補助事業	単市補助給付	4,310			2,940			☆☆☆	\$\$	2,000			
		吉永観光協会補助事業	単市補助給付	360			320			☆☆☆	\$\$	200			
		和意谷史跡保存会助成事業	単市補助給付	122			122			☆☆	\$\$	80			
		八塔寺ふるさと村運営協議会助成事業	単市補助給付	588			570			☆☆	\$\$	466			
		県ふるさと村運営協議会会費	単市補助給付	120			120			☆	\$\$	120			
3 国立公園等管理事業	C	夕立受山管理事業	国県補助事業	646	650	0.08	656	1,736	0.22	275	168	0.03	☆☆☆	\$\$\$	396
		国立公園協会負担金	単市補助給付	10	325	0.04	10	488	0.06	10	0	0.00	☆☆	\$\$\$	10
		日生諸島管理業務	国県補助事業	1,276	1,178	0.16	1,841	634	0.06	398	400	0.04	☆☆☆	\$\$\$	350
		中国自然歩道管理事業	単市補助給付	155	504	0.05	147	1,071	0.12	147	224	0.03	☆☆☆	\$\$\$	147
4 観光施設維持管理事業	C	閑谷学校駐車場等管理事業	施設維持管理	2,000			2,000			2,000	47	0.01	☆☆☆	\$\$\$	1,600
		伊部駅南ふるさと交流センター管理運営事業	施設維持管理	300	798	0.10	700	1,736	0.22	700	75	0.01	☆☆	\$\$\$	700
		大滝山上水道管理組合負担金事業	その他単市	31			30			34	0	0.00	☆☆☆	\$\$\$	50
		鮫防護網設置業務	その他単市	2,500			4,000	564	0.06	3,800	175	0.02	☆☆☆	\$\$\$	2,200
		古代体験の郷まほろば管理運営事業	施設維持管理	6,711			5,638	795	0.09	5,200	1,101	0.11	☆☆☆	\$\$\$	5,200
		日生観光情報センター管理運営事業	施設維持管理	362			1,015	142	0.01	960	500	0.05	☆☆☆	\$\$\$	960
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				H17			H18			H19			H20当初(直接事業費)		
				101,239	33,124	4.00	104,855	34,757	4.11	79,495	18,327	2.71	75,226		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度 (中・長期目標に対する)	3	目的達成は厳しいと考える。観光客は横ばいか、わずかながら減少傾向にある。目標値の見直しも必要と考える。	3	観光客の減少に加え、社会情勢の変化、物価の高騰等観光産業は苦しい立場になっている。目標値の見直しも必要と考える。
2 事業構成の適当性	3	事業構成は適当と考える。観光地の素材は充分あると思うが、観光客増にはつながらない。パンフレットの充実など、更なる発想が必要。	3	事業構成は概ね妥当。
3 施策の有効性 (評価年度の目標達成)	3	目標値を高めに設定しているため、目標達成はできていない。しかし、市にとって重要な事業であり、更なる展開が必要である。	3	ボランティアガイドの育成は特に有効。
担当への指示 (今後の展開・協働の可能性・事業見直し・新規事業創出等)	◇観光施設の整備拡充と広域的な観光客動員の施策を研究すること。 ◇おもてなしの対応を徹底するため、観光協会と連携し、接遇研修会等定期的に関すること。		新備前市が発足し3年を経過したものの一体感がない。各観光協会を中心に連携を図り、報道関係へのPRや旅行会社にツアーを依頼するなどの展開を考えられないか。	
二次評価者コメント	観光PRと共に受け入れ体制の整備が重要である。モデル観光ルートの設定やボランティアガイドの育成を推進する必要がある。			基本施策への貢献度 <b>3中立</b>

施策名 観光

(平成19年度事業)

⑥ 施策構成事務事業の評価(続き)

記入しきれない場合の続き

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	所 属 長 評 価 事業費等(単位:千円,人)									施策への貢献度 ☆☆☆ ☆☆ ☆	予算の重要性 \$\$\$ \$\$ \$	H20 当初予算 直接 事業費	
				H17			H18			H19						
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数				
(観光施設維持管理事業)		ふれあいの館かぜまち管理運営事業	施設維持管理	320			321	45	0.01	321	300	0.03	☆☆	\$\$	321	
		ふれあいの交流館しおまち管理運営事業	施設維持管理	312			586	83	0.01	586	300	0.03	☆☆	\$\$	586	
		楯越山管理業務	施設維持管理	2,034	5,786	0.67	563	79	0.01	283	332	0.04	☆☆	\$\$\$	347	
		観光トイレ等管理業務	施設維持管理	3,606			913	913	0.01	6,486	0	0.00	☆☆☆	\$\$\$	4,101	
		郷土料理館もやい茶屋管理運営事業	施設維持管理	37,640			34,348	4,844	0.52	33,524	2,568	0.45	☆☆	\$\$	35,351	
		八塔寺山荘管理運営事業	施設維持管理	2,461			240			160	436	0.07	☆☆	\$\$	240	
		大池緑地公園管理運営事業	施設維持管理	2,210			1,755			1,755	286	0.05	☆☆	\$\$	1,755	
		和意谷管理事業	施設維持管理	163	1,872	0.19	183	2,560	0.30	100	0	0.00	☆☆	\$\$	311	
		八塔寺ふるさと村等管理事業	施設維持管理	1,587			2,901			450	374	0.05	☆☆	\$\$	450	
		ダム公園等管理事業	施設維持管理	6,046			5,571			7,656	150	0.02	☆☆	\$\$	8,063	
5 観光施設整備事業	C	観光施設整備	その他単市	0			0			14	0	0.00	☆☆☆	\$\$\$	0	
		古代体験の郷整備事業	施設維持管理	2,100	3,841	0.47	7,854		3,345	0.38	0	100	0.01	☆☆	\$\$	0
		海水浴場整備事業	その他単市	559			1,785			584	215	0.03	☆☆	\$\$	600	
		民族資料館整備事業	その他単市	0			8,021			0	150	0.02	☆☆	\$\$	0	
6 備前焼振興事業	C	備前焼伝統産業会館管理運営事業	単市補助給付	11,350			1,712			810	75	0.01	☆☆☆	\$\$\$	810	
		備前焼陶友会補助事業	単市補助給付	0			0			405	0	0.00	☆☆☆	\$\$\$	324	
		備前焼まつり補助事業	単市補助給付	1,809	1,708	0.20	2,000		2,399	0.32	2,000	1,756	0.25	☆☆☆	\$\$\$	2,000
		備前焼振興対策事業	単市補助給付	405			0			1,221	571	0.08	☆☆☆	\$\$\$	982	
		伝統的工芸品産業振興協会会費	単市補助給付	50			0			50	0	0.00	☆☆	\$\$	50	
		六古窯サミット事業	単市補助給付	448			409			0	0	0.00	☆☆	\$\$	0	
7 広域連携事業	C	JR赤穂線沿線地域活性化負担金	単市補助給付	505			500			500	75	0.01	☆☆☆	\$\$\$	500	
		山陽観光協議会会費	単市補助給付	17			17			17	0	0.00	☆	H20終了	0	
		備前瀬戸観光協議会会費	単市補助給付	44			30			脱会				0		
		東備広域観光推進協議会運営事業	単市補助給付	217	3,714	0.45	190		3,445	0.47	190	770	0.11	☆☆☆	\$\$\$	190
		岡山・東備観光推進会議負担金	単市補助給付	5			0			24	224	0.03	☆☆☆	\$\$\$	0	
		岡山県観光連盟会員事業	単市補助給付	803			802			806	75	0.01	☆☆☆	\$\$\$	809	
		映画「釣りバカ日誌18」ロケ支援委員会	単市補助給付	0			0			500	0	0.00		H19終了	0	
		瀬戸内海沿岸ドライブウェイ整備促進期成会会費	単市補助給付	40			40			脱会				0		
8 かき海道浸透事業	C	ひなせかき祭補助事業	国県補助事業	2,245	929	0.13	2,169	687	0.12	800	2,129	0.34	☆☆☆	\$\$\$	560	